



教育目標「学ぶ吉中 鍛える吉中 心の吉中」

吉田中学校だより

令和7年5月9日発行 第2号

Tel. 0256-93-3235

吉田中 HP「学校日記」

「校長 vision」お見逃しなく!!



母の日に

校 長 武井 正明

母の晩年は、悪性の関節性リウマチとの闘いだった。現代は薬も治療法も、日進月歩で格段に良くなっている。今だったら、あんなに苦しまなくてもよかつただろう…。

吉中生の皆さん、お母さんが元気な人、会えない人、亡くなった人、いると思います。私の母は、自分の心の中に常にいます。だから、永遠に私の中で生きています。

毎朝と帰宅後、仏壇の母に話し掛けます。正座して、線香をあげて手を合わせます。だから、母を思わない日はありません。

生きている時は、あんなに粗末に接していたのに、現金なもので、自分が苦しい時は、なおさら余計に話し掛けます。写真の母は、いつも笑顔です。

亡くなる前の一年ほどは、日赤8階の病室で、ベッドと付添用ベッド。天井を見上げながら、よく母とふたりで話した。当時はまだ、リバーサイド千秋が建設中だった…。

不思議なもので、天井に向かって呟くと、互いの本音を言うことができた。

きっとあれは遺言のつもりだったのだろう。私の誕生からの思い出を、懐かしそうに母は話した。それは、自分が母から、深い愛情をもらってきたことの証だった。

寿命がわかるというのは残酷なことだが、心の中でお別れはできる。

私の見舞いは、そのために神様がくれた、母との最期の時間だったのかもしれない。

高校の時のあんたは、かわいそうだった。なんて声を掛けたらいいか、わからなかった。

お父さんも心配して、高瀬先生に相談したら「大丈夫ですよ。能力も高い

お子さんです」と褒めてくれた…。あの先生は、いい先生だった…。

…親父、そんなこと高瀬先生と話してたんだ。全然知らなかった。

「詩子さんには、全部言ったよ」

えっ？妻は、おれの高校時代のこと全部知ってんの？ なんて言うの？参ったなあ…。



子どものことなんて、親はみんなお見通しなのですよ。

だから、君たちは安心して親に心配かけなさい。親に心配かけるのが子どもの仕事。

子どもを心配するのが、親の仕事。

お母さん、おれと浩二を産んでくれて、本当にありがとう。

4/14(月)ポッカポカの昼休み中庭



4/19(土)春季定期演奏会(吉中体育館)



4/21(月)ウエルカムコンサート(生徒玄関；昼休み)



4/24(木) 何気ない昼休みの教室です。歯磨きタイム



4/29(祝) 吉田選抜バレーボール大会



4/27(日) 陸上記録会(長岡競技場)



5/4(祝) 全軟大会(総合グランド) 対東北戦で特大の柵越え本塁打!!

令和7年度6月の主な行事

- 5(木) 内科検診
- 6(金) 卓球地区大会
- 7(土) 卓球、バスケ、テニス地区大会
- 10(火) バレー(女)地区大会
- 11(水) 野球、新体操、テニス、バド
- 12(木) テニス、バド地区大会
- 13(金) 陸上地区大会
- 17(火) 水泳、バスケ、バレー(男)、剣道地区大会

- 18(水) 水泳、バスケ、野球、卓球地区大会
- 20(金) 体操、バレー(女)
- 24(火) 評議会・専門委員会・地区大会報告会
- 27(金) 質問教室①(国数英)
- 通信陸上県大会
- 30(月) 質問教室②(社理)

